

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として区分してあります。



注意 回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。



気をつけていただく内容です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意



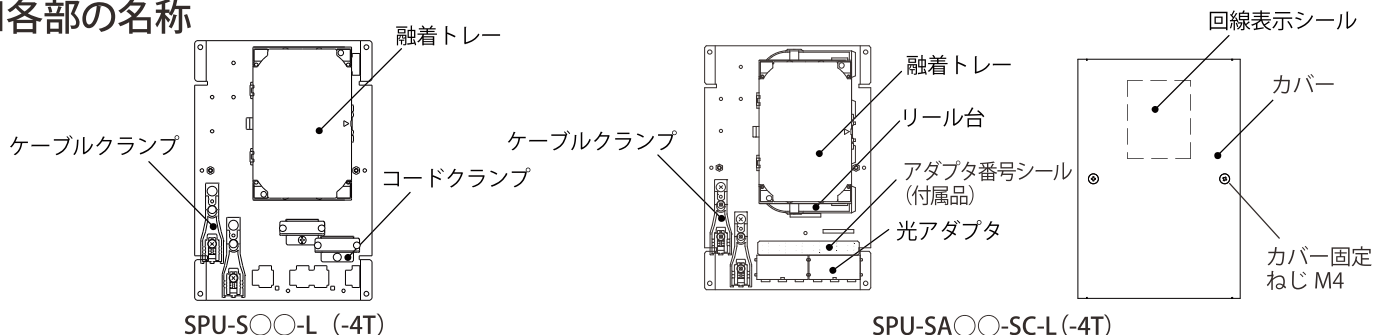
	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃により破損・ヘコミ・歪みが発生し、強度低下の原因になります。		光ケーブルおよび光コード出入線方向の変更などは、必ず壁面に取付ける前に行ってください。壁面取付後に作業しますと、部品や製品の落下・破損・けがの原因になります。
	壁面に固定する場合は、十分強度のある壁面に固定してください。落下・破損の原因となります。		

■使用上のご注意



	融着トレー、カバーの開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバ断線の原因になります。		次の場所では使用しないでください。 故障の原因になります。										
	本製品の上に物を載せたり、もたれ掛かったりしないでください。 落下・破損・けがの原因になります。		・高温、高湿となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所 ・水滴のかかる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・有機溶剤のかかる場所										
	使用するねじは、指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。 ※ただし、S タイプねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。		<table><tr><th>ねじの呼び</th><th>適正締付トルク N・m※</th></tr><tr><td>M3</td><td>0.2 ～ 1.0</td></tr><tr><td>M4</td><td>1.5 ～ 2.0</td></tr><tr><td>カバー固定ねじ M4</td><td>0.7 ～ 1.2</td></tr><tr><td>M5</td><td>2.5 ～ 3.0</td></tr></table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m※	M3	0.2 ～ 1.0	M4	1.5 ～ 2.0	カバー固定ねじ M4	0.7 ～ 1.2	M5	2.5 ～ 3.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m※												
M3	0.2 ～ 1.0												
M4	1.5 ～ 2.0												
カバー固定ねじ M4	0.7 ～ 1.2												
M5	2.5 ～ 3.0												

■各部の名称



●付属品

品名記号	名称	保護チューブ (6色 220mm)	補強熱スリーブ単心用 (60mm)	補強熱スリーブテープ心用 (40mm)	アダプタ番号 シール	結束バンド	ケーブル パッキン	取扱説明書 (本紙)
SPU-S12-L		6本	12本	—	1枚	4本	2枚	1部
SPU-S12-L-4T		〃	—	3本	〃	〃	〃	〃
SPU-S24-L		〃	24本	—	〃	〃	〃	〃
SPU-S24-L-4T		〃	—	6本	〃	〃	〃	〃
SPU-SA8-SC-L		〃	8本	—	〃	〃	〃	〃
SPU-SA8-SC-L-4T		〃	—	2本	〃	〃	〃	〃
SPU-SA12-SC-L		〃	12本	—	〃	〃	〃	〃
SPU-SA12-SC-L-4T		〃	—	3本	〃	〃	〃	〃

■仕様

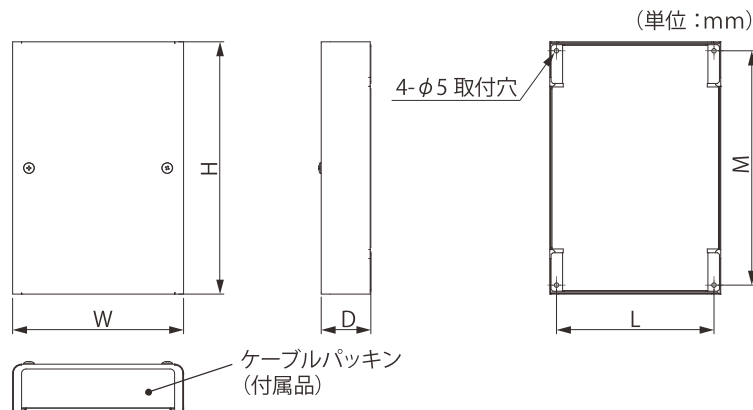
【融着接続タイプ】

品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M			入線	出線
SPU-S12-L(-4T)	190	280	40	175	260	12	—	光ケーブル：2 光ケーブル：1	光コード：12 光ケーブル：1
SPU-S24-L(-4T)	〃	〃	〃	〃	〃	24	—	光ケーブル：2 光ケーブル：1	光コード：24 光ケーブル：1

【融着＋コネクタ接続タイプ】

品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M			入線	出線
SPU-SA8-SC-L(-4T)	190	280	55	175	260	8	SC(2連式)	光ケーブル：2	光コード：8
SPU-SA12-SC-L(-4T)	〃	〃	〃	〃	〃	12			光コード：12

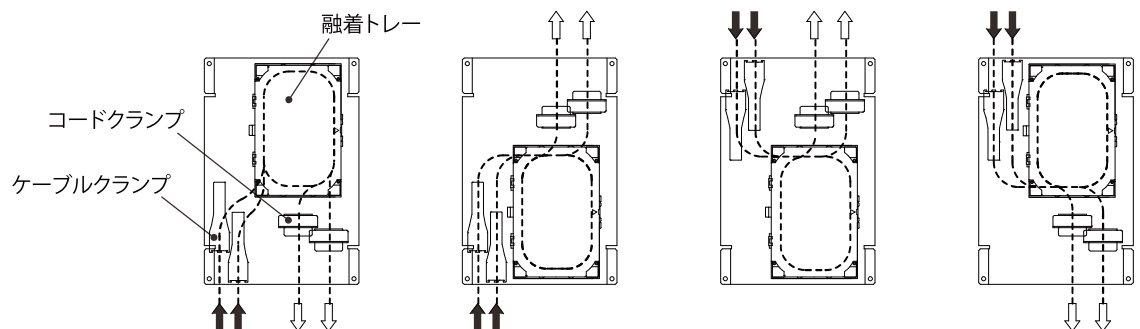
【寸法図】



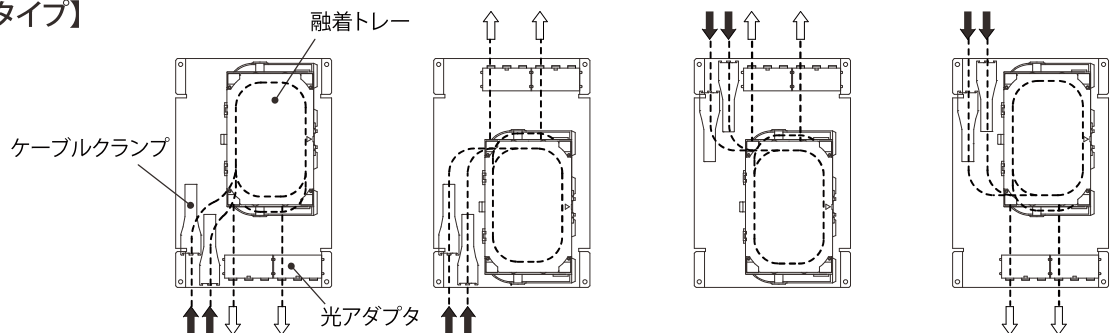
■配線形態

コードクランプ(光アダプタ)と融着トレー、ケーブルクランプの位置変更で入出線方向を変更できます。

【融着接続タイプ】

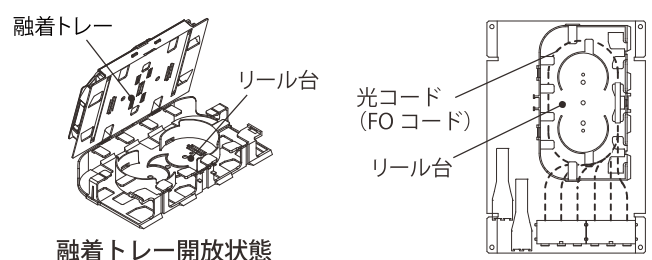


【融着＋コネクタ接続タイプ】



リール台内配線形態

- ・融着した光ファイバ余長を融着トレー下段のリール台に収納します。
- ・FO コードのダム部は余長と一緒に束ねて収納してください。



■使用方法

●アダプタ取付台の使用方法

【ボデーからアダプタを取外す場合】

1. アダプタ取付台を矢印の方向にスライドしてください。(図 1)
2. アダプタ取付台を矢印の方向に持上げて取外してください。(図 2)

【ボデーへアダプタ取付台を取付ける場合】

1. 突起 B を穴 B に挿入し、ボデー面にアダプタ取付台を押付けて、アダプタ取付台底面とボデーを密着させてください。(図 3)
2. アダプタ取付台を、図 1 の矢印と逆方向へ「カチッ」と音がするまでスライドさせてください。(突起 A が穴 A にはまり込みます。)

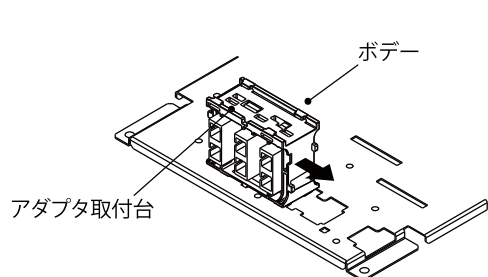


図 1

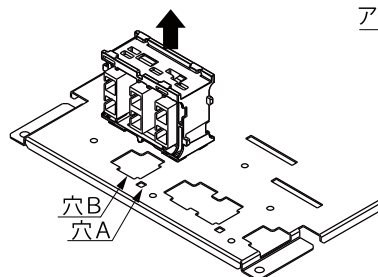


図 2

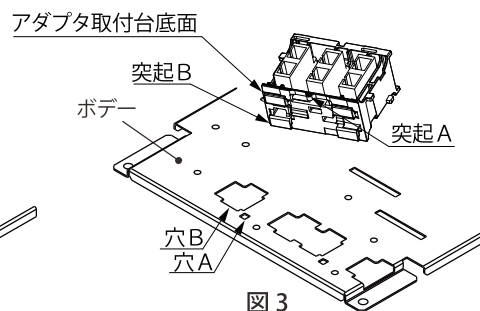


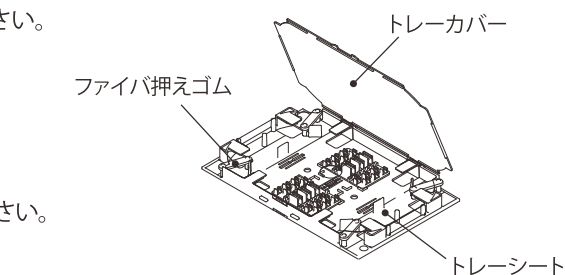
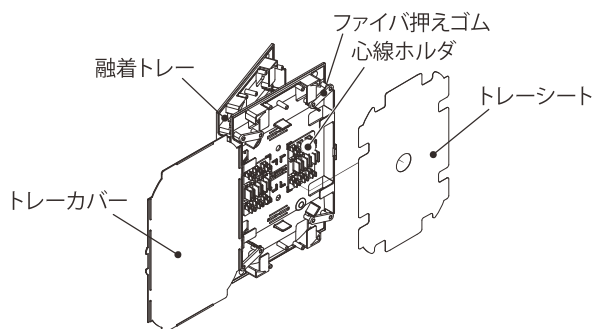
図 3

●融着トレーの使用方法

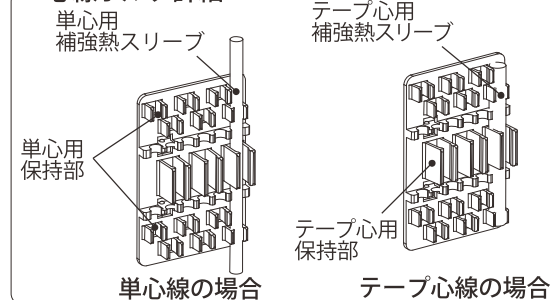
1. トレーカバーを開け、トレーシートとファイバ押えゴムを取外してください。

2. 心線ホルダに補強熱スリーブを差込み、余長を融着トレーに収納してください。
融着トレー 1 コで 12 心まで対応できます。

ご注意 単心用とテープ心線で補強熱スリーブの保持位置が異なります。



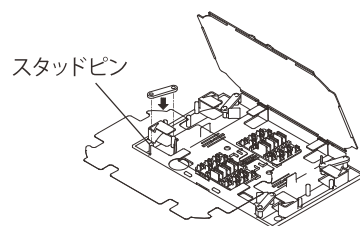
心線ホルダ詳細



3. スタッドピンおよびファイバ押えゴムで光ファイバの経路を分けることができます。

ご注意

光ファイバがはみ出さないようにトレーシートで押え、トレーカバーを閉めてください。

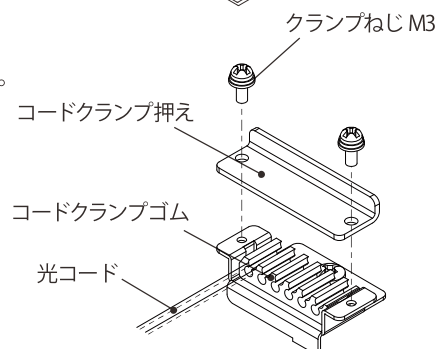


●コードクランプの使用方法

1. 光コードをコードクランプゴムの溝にセットしてください。
2. コードクランプ押えをクランプねじ M3 にて取付け、光コードを固定してください。
(コードクランプには、だるま状の穴が 6 ヶ所空いています。
1 ヶ所に単心コードφ2.3mm は 2 本、4 心テープコードは 1 本留めてください。)

ご注意

- ・光コードがコードクランプゴムからはみ出た状態で押込まないでください。
断線のおそれがありますので十分に注意してください。
- ・光コードを留める際、融着トレー部分とコードクランプの間にある程度ゆとりを持たせて留めてください。



⚠ 注意



取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3	0.2 ~ 1.0

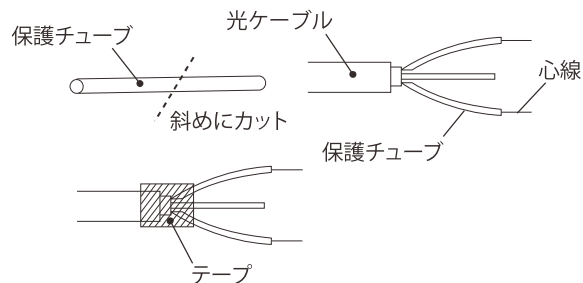
●保護チューブの使用方法

【保護チューブの挿入】

1. 保護チューブの先端を斜めに切断してください。
2. 保護チューブに心線を挿入してください。

【保護チューブのテーピング】

保護チューブの抜け防止として、チューブとシース剥ぎ取り端部をテーピングしてください。



●ケーブルクランプの使用方法

1. 光ケーブル外被をケーブルクランプ部にのせる前に、結束バンドを A 部に挿入してください。(図 4)
 - ・結束バンドを A 部に挿入する際、結束バンドの先端を折り曲げてください。
 - ・結束バンドを取付ねじ上部に通す際、指で押えながら挿入してください。

2. 光ケーブルのテンションメンバをテンションメンバクランプねじ M5 にて固定してください。(図 5)

テンションメンバ径は $\phi 4\text{mm}$ まで、光ケーブル径は $\phi 21\text{mm}$ まで把持できます。

3. ドロップケーブルクランプ部にドロップケーブルを挿入して固定してください。(図 6)

ご注意 光ファイバの挟み込みに注意してください。断線の原因になります。

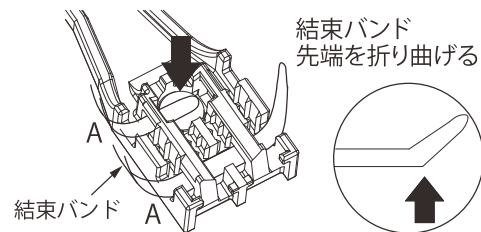


図4 結束バンド挿入時

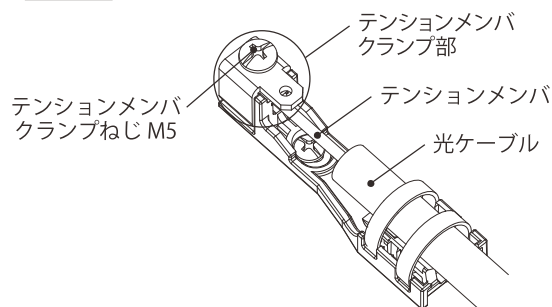


図5 光ケーブル固定

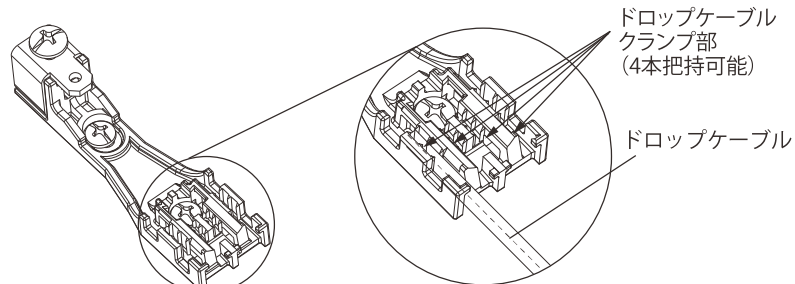


図6 ドロップケーブル固定

⚠ 注意

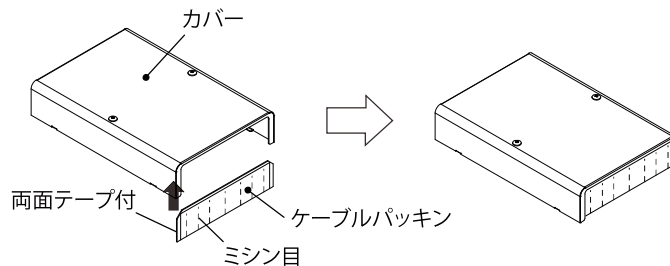


取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	2.5 ~ 3.0

●ケーブルパッキン(付属品)の使用方法

1. 配線の入出線に合う位置でミシン目を切り離してください。
2. カバーに貼付けてください。



■光オプションパーツ

製品購入後に増設する場合は、下記オプションをご利用ください。

SPX1-4SC (2 コ入) ※	SPX1-4LC (1 コ入) ※	SPX6-2 (2 コ入)
SC アダプタ (2 連式) アダプタホルダ	LC アダプタ (4 連式) アダプタホルダ	テンションメンバ クランプ クランプ本体

※アダプタホルダは使用しません。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

〈受付時間〉9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日は休み)

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2026年 1月
B880601922

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION